

2017年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名： 岩木健康増進プロジェクトにおける痛覚閾値と遺伝子多型の関連に関する研究

研究の目的

糖尿病性神経障害は最も頻度が高い合併症であります。症状に痛み、しびれ、知覚鈍麻があり、最悪四肢の切断となります。また、自律神経障害が起こると突然死を来す場合があります。糖尿病患者に対する影響が大きいものの、現在、その根治的治療は確立されていません。我々のこれまでの検討では痛覚閾値の悪化では糖尿病との関連はもとより、血糖と独立して酸化ストレスの関与、血中リポポリサッカライド結合タンパク、トリプトファン代謝、腸管細菌叢の変化が関与することを見出しています。

今回の検討では岩木プロジェクトで得られた痛覚閾値と臨床的血液データに加え、遺伝子多型との関連を検討します。岩木プロジェクトでは糖尿病および境界病変の受診者も含まれていますので、見出された遺伝子多型と糖尿病の関連も検討します。見出された遺伝子多型は痛覚閾値異常の病態把握に有用と考えられます。

研究実施期間： 実施許可日 ~ 2026年3月31日

対象となる方： 2017年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である水上 浩哉の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2021-030）」において2017年に取得された以下のデータ

- 個人記録票（性別、年齢、身長、体重、ウエスト/ヒップ比、腹囲、血圧、握力、長座体前屈、全身反応時間、脚伸展・屈曲筋力、TUGテスト、歩行時間、ペグボード、重心動揺）
- 健康調査票（家族構成、配偶者、最終学歴、既往歴、薬物服用状況、労働状況、生活習慣（喫煙、飲酒、運動、睡眠）
- 血液・尿全項目 項目詳細は別紙1。
- 食事調査(BDHQ：簡易型自記式食事歴法質問票)
- 身体組成（筋肉量、脂肪量、内臓脂肪量）
- 動脈硬化度（baPWV：脈波伝播速度、ABI：足関節上腕血圧比）、CAVI：心臓足首血管指数）
- 痛覚閾値

□ スニップアレー

具体的には、対象者で臨床、血液データおよび痛覚閾値検査の結果が揃っている症例について、回帰分析で、痛覚閾値と血液検査、臨床データの相関を統計学的に解析します。またゲノムワイド関連解析により、痛覚閾値の悪化群とそれ以外を比較し、相関する遺伝子多型を明らかにします。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2021-030）」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科バイオメディカルリサーチセンター 分子病態病理学講座 教授・水上 浩哉 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5025 Email：hirokim@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205